開催日	発表時間	第 1 会場	第2会場	第3会場	第 4 会場	第 5 会場	第 6 会場	第7会場	第8会場	発表時 間 (S S)
2022年8月30日	10:20~ 10:35	[1-1] ICT自動給水栓に対する 土地改良区の評価と今後 の対応の分析 農工部門 〇北村浩二	津波復旧地域における農 業と農地の実情 宮城大 ○千葉克己 ひと・まち・もり 平塚美 紀 宮城大 郷古雅春 弘前大 加藤 幸	由章 (株)栗本鐵工所 渡部 隼 農工部門 有	壌水分計測における受信機アンテナ設置高さの検討	の熱収支の検討 岩手大 〇濱上邦彦 岩 手大 佐々木啓太 岩手 大 倉島栄一		する土石流に関する基礎 的実験 神戸大(院) 園田悠介 神戸大(院) 松本 赳 神戸大 〇井上優佑 神	ート開度および水位の測 距精度の検証 農工部門 〇中田 達 農工部門 島崎昌彦 農	
	10:35~ 10:50	現地試験圃場におけるIC	松帆の浦海岸における堤 防頂のGPS観測 (株)内山測量設計 〇大 西亮一 (株)内山測量設計 大橋和輝 (株)内山 測量設計 阿部敏喜 (株)内山測量設計 内山 恭昌	設とう性管の変形が一定 となる領域における挙動 評価 鳥取大(院) 〇西口雅也 鳥取大 兵頭正浩 元 鳥取大(院連合) 大山幸	[4-2] GNSS干渉反射法による土 壌水分量計測に関する計 測範囲の基礎実験	推定法のFLUXNET2015に よる評価 石川県立大 〇丸山利輔 石川県立大 藤井三志		[7-2] 機械学習を用いたダムの 浸透量推定における特徴 量評価 神戸大(院) 〇尾下智郁 神戸大(院) 鈴木麻里 子 神戸大(院) 井上一 哉	V空撮画像解析に用いる 3次元解析ソフトの比較 (株)ズコーシャ 〇辻 修 帯広畜産大 宗岡寿	
	10:50~ 11:05	自動給水装置の作動履歴 からみた山腹用水路の灌 漑特性	プスパででは、 アンスパでは、 アンスにでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	施レ例関農関農関農 康将株ポーた 原本原本原来原来の 二司二志二達子疋マリ大 エの 二司二志二達子疋マリ大 エの 二司二志二達子疋マリ大 エの 二司二志二達子疋マリ大 東 期 期 期也盛田一モ塚	[4-3] 安価なGNSS信号受信シラー 一を用いた 一を用い発 高いたまののではでする。 「v. of Guelph・鳥鳥 ででは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、では、のでは、の	う流出量の変化について 一現地における大規 降雨流出実験一 石川県立大 〇中島孝 (株)ホクコク地水 川県立大 高瀬恵 田山ソーラー(合) 中村 正男 (株)イノブライト	寒地研 〇池上大地 北 大 堀尾洋輔 北大(院) 山本忠男	と根入れ長がたわみ性埋設管の土圧に与える影響神戸大(院) 徳増美月神戸大 〇池端瑠香 神	アオコの画像解析に関す	
	11:05~ 11:20	スマート水管理機器による水田湛水温の遠隔制御の試み 岩手大 〇飯田俊彰 農	ノキの耐塩性評価と根の 伸長による土壌透水性の 改良効果 愛媛大(院) 〇久米 崇	た埋設管屈曲部における 水平載荷実験 神戸大(院) 〇永谷太志 神戸大(院) 太田遥子 神戸大(院) 澤田 豊	分計10HSセンサの影響範囲 農研機構 〇瑞慶村知佳 農研機構 宮本輝仁 農研機構 長利 洋	いる気象データセットの 比較	[6-4] 青森県弘前市鬼沢のハダ カ参りへの地区外者の関 与 弘前大 〇藤崎浩幸 弘 前大 小菅大輝	取付金物の改良及び性能 評価	表層土壌水分量の関係 農工部門 〇篠原健吾 農工部門 福本昌人	

開催日	発表時間	第1会場	第2会場	第3会場	第 4 会場	第 5 会場	第 6 会場	第7会場	第8会場	発表時 間 (S S)
2022年8月30日	11:20~ 11:35	作業軌跡分析による広域 かつ多品種の水稲栽培に おける水管理作業の定量 評価 農工部門 〇新村麻実	の農地土壌炭素貯留の課題と展開方向 国際農研センター 〇渡 辺 守 国際農研センタ	基礎がたわみ性埋設管の カ学挙動に与える影響に 関する埋設模型実験	関する研究 (VI) 一植物 生育状況の光学的計測一		水に向けた末端施設管理 の課題大 〇乃田啓吾 名別 岐阜大 (院) 中村電動 を 一 中村変動 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で		[8-5] ウズベキスタン国シルモスタンはありません。 リアセングによるのではないではないがによるのではないがではないでは、 のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	-,
	11:35~ 11:50						[6-6] 多面的機能支払交付金活 動の支出実態および経済 波及効果の分析 農工部門 〇藤井清佳 農工部門 上田達己 農 工部門 遠藤和子		[8-6] Sentinel-1時系列分析に おけるK-means法クラス タリングを用いた水田域 図の作成:日本とインド ネシアの比較研究 東京農工大 〇アティコ トゥン フィトリヤー 東京農工大(院) 加藤	
2022年8月31日	09:00~ 09:15	亜熱帯島嶼域の施設栽培	応した生産基盤整備に関する研究 弘前大 加藤 幸 弘前 大 〇神 昂輝 弘前大 須藤太希 宮城大 千	水の水質とコンクリート 水利施設の摩耗への影響 について 岩手県土地連 〇金平修	価のための水収支式に基 づく簡易な土壌水分計算 東大(院) 〇山崎琢平	ため池群の要素導入と規	た地域資源(土地)の使 用料に関する考察	する速度型Space-Time有限要素法	売 国際農研センター 大倉芙美 [8-8] 行政LoRaWAN通信網を活	
	09:15~ 09:30	種子島サトウキビ圃場に	ほ場整備手法の標準化に 向けた検討 日本水土総研 永持達也 日本水土総研 出井宏 樹 日本水土総研 小野 由美子 日本水土総研	けるコンクリートおよび モルタルの摩耗特性 農工部門 〇金森拓也 ベルテクス(株) 有田淳	全体を加温する技術の開発 石川県立大 〇伴田千紘	[5-8] 気候変動がため池の設計 洪水流量に与える影響に 関する事例検討 農研機構 〇眞木 陸	[6-8] 根羽村における「山地酪 農」放牧地開設にかかる 費用収支の試算と実態 信州大(院) 〇竹村郁輝 信州大 内川義行	有限要素法と動的応答解 析	内からのIoTセンサデー タの取得実験 東大(院) 〇リコ アハ マド マウラナ 東大(
	09:30~ 09:45	[1-8] キュウリ栽培施設畑の水 管理実態と土壌水分分布 の評価 佐賀大 〇弓削こずえ 佐賀大 阿南光政	トワークを最大限尊重 し、現圃区の範囲内で農	[3-8] サンドブラストによる摩 耗試験結果の補正手法 島根大 〇上野和広 島 根大 高橋 晋 島根大 山本真生 島根大 石 井将幸	部および山間部の土壌環 境将来予測に与える影響 岐阜大(院) 〇浅野珠里	る激甚災害指定見込み予 測 農村振興局 〇鎌田知也 農工部門 浅野 勇	計画立案プロセスデザイン要素の解明		信環境整備と今後の展望 NTCコンサルタンツ(株)	

開催日	発表時 間	第 1 会場	第 2 会場	第3会場	第 4 会場	第 5 会場	第 6 会場	第7会場	第8会場	発表時 間 (S S)
2022年8月31日		ウルトラファインバガ ファイを 大の塩類集の 大の世界の 大の世界の 大の世界の 大の世界の 大の世界の 大の世界の 大の世界の 大の世界の 大の世界の 大ののでは 大ののでは 大ののでは 大ののでは 大ののでは でいまる	灌漑排水方式について 茨城大 〇黒田久雄 茨 城大 田代明日香 茨城 大 前田滋哉 茨城大	[3-9] 流水環境下での耐摩耗性 評価に適するサンドブラストの噴射条件 島根大 〇山本真生 島 根大 高橋 晋 島根大 上野和広 島根大石 井将幸	く低水分領域の不飽和透水係数の推定 三重大(院) 〇坂井 勝	事前放流の治水効果の向 上度の評価		ルタを用いた地下水位推 定	[8-11] 市町村における農地情報 の統合型GISの構築 農工部門 〇芦田敏文	
	10:15	入れた斜面荒廃茶園のアボカドとグアバの栽培 東海大 〇竹内真一 東 海大 矢部拓海 東海大 田中祥真 東海大 岡 龍太郎 鳥取大乾地研 藤巻晴行	る降雨後の施工開始適期 の検討 寒地研 〇桑原 淳 寒 地研 横濱充宏 [2-12] 福島県におけると課題 路管理の現状と課題 福島県農業総合センター	けい酸塩 大の適用専 で で で で で で で で で で で で で	堅密で生育不良な醸造用 で生育する全層心 でに対果 道総研中央農試 ○塚 東貴 道総研中央農 須田達也 道総研 板垣英祐	効果が大きいため池の選 対大きいため池の選 中中大(院) 宮田田中直 東大(院) 宮田田明 (5-12] 灌漑場の深層学習に でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	所「養兵館の 一区 博戸森 一区 博戸森 一区 博戸森 一区 博戸森 一区 博戸森 一区 博戸森 一区 博戸森 一区 博戸森 一区 博戸森 一区 東 一区 東 一区 東 一区 東 一区 東 一区 東 一区 東 一の 一 一の 一 一 一 一			
	11:15~	[1-13] 田んぼダム実施に関果 を 基礎的域の事例ー 鳥取大大湾圏見 鳥 は株)、 高 は株)、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	水路の布設直後の沈人北海 直雲 人名 高雲 人名 高雲 人名 高雲 人名 高雲 人名 高雲 人名 高雲 人名 高雲 人名 高雲 人名 一名 一名 一名 一名 一名 一名 一名 一名 一名 一名 一名 一名 一名	積雪寒冷地における表面 寒冷地におされ側壁 寒法が開水路側壁 の大の推定 寒地研石神・ 大久保 である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	着安北 松博 4 4 6 6 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	による河川負荷量の ボルカー	市における地域の変容 大阪公立大(院) 〇工 庸介 大阪公立大(院) 木全 卓 [6-14] 兵庫県東播磨地域におけるため池管理の実態 の影響要因の分析	田田・変形特性に及ぼする。 変形特性に及ぼする (院) (京橋平 (京本) (京橋平) (宗統和) (宗統	[S-1 計画の 大島哲[S-1 計画の 大島哲[S-1 計画の 大島哲[S-1 大島哲] 大島哲[S-1 大島哲] 大島哲[S-1 大島哲] 大島哲[S-1 大] 大島哲[S-1 大島哲[S-1 大] 大島哲[S-1 大] 大島哲[S-1 大] 大島哲[S-1 大] 大島哲[S-1 大島哲[S-1 大] 大] 大島西[S-1 大] 大島西[S-1 大] 大島西[S-1 大] 大島西[S-1 大] 大] 大島西[S-1 大] 大] 大田[S-1 大] 大田[S-1 大] 大田[S-1 大] 大田[S-1 大] 大田[S-1 大] 大田[S-1 大] 大] 大田[S-1 大] 大田[S-1 大] 大田[S	11:10~ 11:20

開催日	発表時間	第1会場	第 2 会場	第3会場	第 4 会場	第 5 会場	第6会場	第7会場	第8会場	発表時 間(S S)
2022年8月31日	11:30~ 11:45	田んぼダムが流域治水と 水田畑利用に与える効果 の試算	度な3次元位置情報の取 得技術の確立 農工部門 〇若杉晃介 (株)パディ研究所 小野	[3-14] PP短子の混動では、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	水価格を考慮した灌水量 の決定 鳥取大 〇藤巻晴行 国際農研センター 大西純 也	の長期的変化 寒地研 〇鵜木啓二 寒 地研 田中健二	および管理実態 愛媛大(院) 〇平石カム	の圧密沈下予測手法の検 討 岩手大 佐藤快成 岩手 大 〇金山素平	ートの圧縮応力場のAE特 性	11:20~ 11:30
	11:45~ 12:00	流域治水対策の評価に向けた氾濫解析モデルの開発 新潟大(院) 〇岩村祐暉	業が暗渠管の埋設状況に 及ぼす影響 北大(院) 〇山本忠男 北海道開発局 佐藤 ・金沢市 木本佳樹 寒 地研 横地 穣 北大	[3-15] FRPM板を用いたパネルエ 法の施工時間短縮 (株) 栗本鐵工所 〇別當 欣謙 (株) 栗本鐵工所 竹田 誠 (株) 栗本鐵工	発生するフィンガー流の 間隙スケールシミュレー ション	や営農形態の変化に伴う	東洋大 新田将之 農	縮特性に関する基礎的研 究ーランダム構造におけ	水管理に対する土地改良	11:30~ 11:40
	I			[3-16] パネル被覆工法に発生した滲み出し変状の実態調査(その2) 藤村クレスト(株) 〇長崎文博 (株)水倉組 小林秀一 新潟大 鈴木哲		けるサトウキビの作付け	[6-17] お農業用水路への小河川合 流による溢水に対する住 民の避難行動の促進方法 に関する考察 農工部門 〇廣瀬裕一 農工部門 松田 周 ままます。 ままます。 とは、 とは、 とは、 とは、 とは、 とは、 とは、 とは、	[7-13] 築堤材料土の力学特性に 関する基礎的研究ー断面 積変化を考慮した一軸圧 縮強度についてー 大阪公立大(院) 〇木全	地区における水収支解析 東京農工大 〇チェン クンティア 東京農工大	
	12:15~ 12:30	[1-18] 環境 (1-18] 環境 (1-18] 保 (1-18] (1-18)		[3-17] 無機系補修材料の付着強度に影響を及ぼす母材コンクリートの条件 島根大 〇吉田美里 島根大 上野和広 島根大		ーマッピングによる河床 地形調査	[6-18] 動画撮影とAIを組み合わ 動画撮影路沿いの分析 富山県立大 〇星川里和 富山県 田村田田和 富山県 田村田田和 山県立大 神原正樹 山県立大 中村達郎	性) 実績を踏まえた動的 パラメータの推定 NTCコンサルタンツ(株) 〇吉田貴司		11:50~ 12:00
		州 利河东 性旅行							[S-1-7] 水撃圧波形を利用した漏 水検知手法の現場適用技 術の開発 東京農工大 〇清水拓哉 東京農工大 加藤 亮 農工部門 福重雄大	
									[S-1-8] 開水路ブロックー括水管 理における均等配水システムの検討 東大(院) 〇岩瀬充季 岩手大 飯田俊彰 東大	

開催日	発表時 間	第1会場	第2会場	第3会場	第 4 会場	第 5 会場	第6会場	第7会場	第8会場	発表時 間(S S)
22年8月31日									[S-1-9] 懸濁物質の粒径による水中超音波の減衰特性に関する実験的考察 三重大 〇浦畑 夢 三 重大 猪飼研人 三重大 岡島賢治	12:20~ 12:30
									[S-1-10] 自動給水栓導入圃場の水 田水収支の実態調査 京大(院) 〇島村 優 京大(院) 中村公人 京 大(院) 濱 武英	
I		[T-1-1] 流域治水の取組状況 農村振興局 〇舟本 悟		る環境配慮の実態調査 (株)ウエスコ 〇齊藤光 男	都市農村再構築に必要な 年数:北陸3県を事例と	よぐ石川型スマート農業 D推進			[S-2-1] 炭素繊維素材による農業 排水の水質浄化効果 東京農工大 〇杉山智哉 東京農工大 加藤 亮	:
I		状とその課題 NTCコンサルタンツ(株) 〇溝口恵美子 NTCコ	水田転換畑でアスパラガスを安定して栽培できる 枠板式高畝栽培	な環境調査手法の検討 農林水産省 細川 悟 農林水産省 〇佐々木伸 行 農林水産省 児玉律	[T-4-2] 都市縮退過程における居 住・都市機能の誘導区域 外の生活環境に関する一 考察-北陸3県を事例と	テ後の展望 元丈の里営農組合 〇高			[S-2-2] ダム貯水池を考慮した木 曽川流域圏における渇水 対策 岐阜大(院) 〇大塚健太郎 岐阜大 乃田啓吾	
I	15:05	くため池決壊氾濫解析手 法の検討 農研機構 〇小嶋 創	[T-2-3] 水田の畑地化における現場での課題 北海道土地連 〇青木謙	ため池防災工事における 環境配慮対策の取り組み 事例 広島県土地連 〇秋山浩 三	住民が抱く地域将来像の 中 多様性と遷移一北陸3県 リ	りを見据えた、地域共同 活動の省力化に向けた住 民合意形成手法の実証			[S-2-3] 模擬降雨イベントを用いた機械学習による低平地 湖沼への流入量予測 近畿大 〇阿波野 景 近畿大 木村匡臣 近畿 大 楠堂 紡 近畿大	
		[T-1-4] 流域治水における田んぼ ダムの可能性 新潟大 〇吉川夏樹		ため池特措法に伴う防災 工事における保全対象生 物の選定の考え方	[T-4-4] 「現代版里山鍼灸師」の 確立に関する予備的検討 鍼灸Meridian烏丸 〇中 根 ー (株)はり灸おり ベ 川嶋総大 金沢大 林 直樹				裕 [S-2-4] 低水位管理の有効性評価 に基づくため池の分類ー 鳥取県内のため池を対象 としてー 鳥取大(院) 〇原澤 諒 鳥取大 清水克之	
I		[T-1-5] 農業水利施設を組み込ん だ浸水解析モデル 農工部門 〇桐 博英 農工部門 吉瀬弘人 農 工部門 福重雄大 農工 部門 中田 達 農工部 門 木村延明			[T-4-5] 無住集落を対象とした 「民俗知版レッドデータ ブック」に関する予備的 検討 金沢大 〇濱嵜文音 金 沢大 林 直樹				[S-2-5] デジタル画像相関法を用いたポンプ 0n-0ff 制御による管材変形の非破壊同定 新潟大 〇木津和樹 (株)本間組 五十嵐 司東京農工大(院) 島本田麻 新潟大 鈴木哲也	
	15:35~ 15:50				[T-4-6] 河川環境に関する教育ゲームの開発と評価 金沢大(院) ○渡邉 陽 金沢大 林 直樹				[S-2-6] 二段式落差工の近傍に発生する流れ場の数値解析 東大(院) 〇窪田知紘 東大(院) 高木強治	15:10~ 15:20

開催日	発表時 間	第1会場	第 2 会場	第3会場	第4会場	第 5 会場	第 6 会場	第7会場	第8会場	発表時 間 (S S)
2022年8月31日									[S-2-7] パイプライン内のタイワンシジミの堆積場所を推定する水理解析手法の開発	15:20~ 15:30 É
									■ 重大 回島賢治	15:30~ 15:40
									茨城大(院) 〇吉成香貫 花 茨城大 前田滋哉 茨城大 黒田久雄 [S-2-9] 魚溜エにおける土砂動態	15:40~
									の水理解析 滋賀県立大 〇佐田祐正 滋賀県立大 皆川明子 [S-2-10] 田んぼダムの洪水緩和機	15:50~
									能に対する営農者と地域 住民の認識の違い 岐阜大 〇豊田理紗 岐 阜大 乃田啓吾 中央大 手計太一	t 5 -
									[S-2-11] 球磨川流域で実施された スマート田んぼダムの評価 京大(院) 〇山口莉歩 京大(院) 濱 武英 京 大(院) 鈴木友志 京大 (院) 中村公人	Ę
	16:35	ネットワークの構築 東日本電信電話(株) 〇 中西雄大	る混合メタン発酵の導入 金沢大 〇池本良子	みどりの食料システム戦略の推進における農地保全研究への期待(イメージ) 農村振興局 〇鷹箸俊孝	取水堰合口の工学的意義 農業農村工学会 〇中 達雄	日本への適用とその展開 東大(院) 〇西村 拓 宇都宮大 大澤和敏			[S-3-1] 農業農村工学サマーセミナー2021活動報告 サンスイコンサルタント (株) 〇長瀬由佳 近畿 大(院) 楠堂 紡 鳥取 大(院) 筏津春花 京大	₹ 2 2
	16:35~ 16:50	情報通信ネットワークを 活用した水路管理 三重大(院) 〇安瀬地一 作 三重大(院) 岡島島 作 (株)協和コンサル (株)協和コンサル シッ 左村 公 農工 (院) 岩田祥子 農工部 門 遠藤和子	ムの導入に向けた実証試験 地域環境資源センター 〇蒲地紀幸 地域環境資源センター 是川和宏	ICT 自動給水栓による灌 漑時の水質 茨城大 〇黒田久雄	[T-9-2] 手取川の農業水利システムの特徴と変遷 石川県立大 〇瀧本裕士	食解析を組み合わせた侵			[S-3-2] 中山間地域に住む中学生 の描く未来図と未来を考 えることによる意識変化 三重大 〇野田紗由 三 重大 岡島賢治	5

開催日	発表時間	第1会場	第 2 会場	第3会場	第 4 会場	第 5 会場	第6会場	第7会場	第8会場	発表時 間(S S)
2022年8月31日	16:50~ 17:05	の検出 三重大 〇小関伸哉 三	福井県におけるバイオ炭 製造とその利用 福井県総合グリーンセン ター 〇藤田義憲 福井	良に関する研究 農工部門 〇亀山幸司	特徴と今後の課題 手取川七ヶ用水土改区 〇北野祐二	[T-10-3] WEPPモデルシミュレーションのエミュレータ構築 および感度分析 琉球大 〇酒井一人			[S-3-3] 農地土壌のヒ素吸着に与えるpHの影響 京大(院) 〇佐藤健司京大(院) 濱 理奈京大(院) 田型左京大(院) 田型左京大(院) 協田 製人田 地位、 (院) 中村 鶴 世本 大 (院) 大(院) 関大(院) 関大(院) 関大(院) 関大(院) 機井 他治	16:40~ 16:50
	17:05~ 17:20	[T-6-4] 「見える化」によるため 池豊理 農田研機構 〇吉田 一道 一部 一道 一道 小子 できる		[T-8-4] 耕作放棄地における降雨 が土水路壁面や水環境に 与える影響 北里大 〇落合博之 北 里大 柿野 亘 北里大 高松利恵子 北里大森 淳	庄川沿岸用水土改区連合 〇松岡 樹	崗岩森林流域の水土砂流			[S-3-4] 水田からの形態別メタンの 放出の季節変動に関明を 東大(院) マーリー で 東大(院) とは 東大(院) を表しまします。 東大(院) を表しまします。 東大(院) を表します。 東大(院) を表します。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	16:50~ 17:00
	17:20~ 17:35	[T-6-5] 水路・ため池の水管理に おける見える化Webシステムの構築 (株)クロノステック 〇 友松貴志 三重大(院) 安瀬地一作 三重大(院) 伊藤良栄							西村 [S-3-5]	力 ・
		[T-6-6] 複数マイクロフォンによるシカの行動範囲の把握京都先端科学大・東京都 京都 〇沖 一雄 京都 先端科学大 サレム イブラヒム サレム 京都 先端科学大 白山 栄							括 [S-3-6] 温暖化に伴う気象特性変化を考慮した土壌侵食予測 東大(院) 〇小池健介東大(院) 西村 拓 東大(院) 濱本昌一郎	5
		営農型太陽光発電による中山間地域の電力自給の可能性 三重大(院) 〇杉村桂伍 三重大(院) 森本英嗣							環境DNAを用いたため池 群の生態系保全機能評価 の検証 岐阜大 〇正原大輝 岐 阜大 乃田啓吾 近畿大 木村匡臣 京大防災研 渡部哲史	17:30 技 元 开
		[T-6-8] 農村地域での小水力発電 を利用した独立電源確保 (株)協和コンサルタンツ 〇左村 公 (株)協和 コンサルタンツ 野村澄							[S-3-8] ・刀根早生'・'富有'の収穫最盛日予測方法の検討 ・近畿大(院) 〇岡山貴史 ・近畿大(院) 楠堂 が ・近畿大(院) 本村匡臣 ・近畿大(院) 松野 裕	さ 方 <u>2</u>

開催日	発表時 間	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第 5 会場	第 6 会場	第7会場	第8会場	発表時 間(S S)
2022年8月31日									[S-3-9] 労力削減のために導ないる ・ では、 ・ では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	17:40~ 17:50
2022年9月1日	09:00~ 09:15	三角堰を備えた水田の用 水位調節器の開発	と受食係数の関係性の検討	コンクリートの中性化割 コンクリートの中性化割 成分の濃度濃縮に与える 影響 鳥取大 〇兵頭正浩 元 鳥取大 岸 華代 鳥取	の20年を振り返って一設 立時の前後に焦点を当て 一	流動解析の試み 石川県立大 〇藤井三志郎 石川県立大 丸山利輔	麦と菜種の生産が土壌に 与える影響 日大 〇宮坂加理 名古 屋大(院) 宮坂隆文 日 大 太田隼平 鳥取大	る既存護岸の鋼矢板長調 査事例 (株)ダイヤコンサルタント 〇鈴木夏実 (株)ダ イヤコンサルタント 永 野賢司 (株)ダイヤコン	Anak Barat 東大 吉田 貢士 [8-13] 農業経営の効率化に向けたAIと画像解析技術の適用検討(その3) 東電設計(株) 〇信岡卓茨城大 井上栄一東大 吉田貢士 (株)セ	
	09:15~ 09:30	貯水量と揚水量を指標と した調整池における流入 量操作基準の定量化 農工部門 〇武馬夏希	宇都宮大(院) 〇池田将隆 宇都宮大 大澤和敏	セメントの水和初期における養生温度と湿度の違いが水和率に与える影響鳥取大(院) 〇岡嶋梨央	り返りと今後の水田水環 境工学研究 京大(院) 〇中村公人 近畿大 松野 裕	による地下ダム止水壁機 能評価法の開発	[6-22] リンゴ畑に堆積した泥土 の除去前後の土壌環境評 価 明大黒川農場 〇甲斐貴 光 信州大 鈴木 純	き異形管の埋設後の挙動 農研機構 〇田中良和	ゴの開花日予測方法の検証 弘前大 〇加藤 幸 宮	
	09:30~ 09:45	配水槽式自然圧パイプラインのハンチングを防止する調整池適正容量の検討 新潟大(院) 〇竹田宏太朗 新潟大 宮津 進	スを利用した粉塵抑制技 術の考察 戸田建設(株) 〇稲邉裕 司 戸田建設(株) 田中	冬期のコンクリートの温 度解析に用いる熱伝達率 の設定に関する検討 鳥取大(院) 〇筏津春花	nvironment) 誌の6年間 と今後の展望 秋田県立大 〇増本隆夫 岩手大 飯田俊彰	[5-22] 津波により塩水化した帯 水層への涵養プロセス検 討における環境トレーサ	家畜ふん炭化物の微量要素濃度変化に与える影響農工部門 〇久保田 幸農工部門 亀山幸司農工部門 北川 巌 農工部門 岩田幸良	カ対策に関する振動実験 農工部門 〇有吉 充	II	
	09:45~ 10:00	[1-22] 肥培灌漑施設における泡 溢流への対処方法 寒地研 〇中山博敬 寒 地研 酒井美樹 寒地研 中谷壮範	質量による体積解析を用いた密度の決定 信州大 〇鈴木 純	石灰系膨張材が凍結融解 試験途中の気泡径分布へ 及ぼす影響 鳥取大(院) 〇大塚桃菜	ワーク(INWEPF)について 農村振興局 北田裕道 農村振興局 〇松浦 宏	[5-23] 濁水取水を想定した土壌 カラムによる定水位透水 試験 寒地研 〇田中健二 寒 地研 鵜木啓二	良資材のカドミウム吸着 特性に関する研究 大阪公立大(院) 〇櫻井 伸治 晃和調査設計(株)	た高含水比クリーク底泥 の段階的な地盤改良法に ついて 佐賀大 〇近藤文義 佐 賀大 八尋理子 佐賀大	上 2 経済調査会 〇寺村伸一 農業農村整備情報総合 センター 古賀祐治	

開催日	発表時間	第1会場	第2会場	第3会場	第 4 会場	第5会場	第 6 会場	第7会場	第8会場	発表時 間 (S S)
2022年9月1日	10:00~ 10:15	持続可能な水管理シス環 ではな水にする水のにおける水のにおける水のにおける水のにがが 一、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	で水土保全施設が土壌水 分動態に与える影響 国際農研センター 〇團 晴行 国際農研センタ ー 南雲不二男 ブルキ ナファソ環境農研 ダビ	バイオマス灰を混用した ジオポリマーモルタルの 基礎物性 松江高専 〇周藤将司 松江高専 波多 優 松	的な農業を支える機械学習とリモートセンシングを 活用した統合水管理プラットフォームの開発神戸大(院) 〇長野宇規	球石灰岩帯水層のパイフ現象の検討へ開発の高さのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	暗渠を通じて泥炭農地から流出する鉄の動態 寒地研 〇横地 穣 北 大 古川瞳美 北大(院) 井上 京	の固化処理に関する研究	しろさの源とゲーム開発	
		[1-24] 水田管網配管の水利システム再編によるエネルギー削減の検討事例 サンスイコンサルタント(株) 〇沢邊哲也 サンスイコンサルタント(株) 森田孝治		[3-23] 鎧潟排水機場 における の新川 が大陸 が大陸 が大陸 が大陸 が大陸 が大連 が大 が大 が、が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が						
		ラる設国 大上修 (大) 大上修 (大) 大上修 (大) 大に研協 (大) 大に研協 (大) (大) 大に研協 (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大)	期におけるトウホクサンショウウオの探査 宇都宮大(院) 〇青山光 生 宇都宮大 守山拓弥	[3-25] スマートガビオンを用いたため池堤の耐越水補越工の開発 (株)水倉組 〇小林秀(株)水倉組 小林高組 小林龍瀬工業(株) 高地間 大瀬川	慮工における堆砂の分析 茨城大 〇前田滋哉 茨 城大 黒田久雄	ける酸素・水素安定同位 体比の変動特性 大阪公立大(院) 〇中桐 貴生 (株)タクマ 尾住 さやか 大阪公立大(院)	異なる栽培条件下におけるイネ根通気組織が温室効果ガス放出に与える影響 明大(院) 〇関 航太郎 明大(院) 後藤優 明大(院) 土井俊弘 明 大 登尾浩助	堤体の材料強度定数 弘前大 森 洋 弘前大 〇一戸栄美	農村振興局 〇萩尾俊宏 農村振興局 黒田裕一	
		アフリカのかんがいスキ ームにおける水資源利用 効率化に資する技術マニ	るタガメの越冬場に関する事例 宇都宮大(院) 〇八木沢 諒 宇都宮大 守山拓 弥	トガビオンの構造安定性 (株)水倉組 〇小林龍平 (株)水倉組 小林秀一 (株)水倉組 板垣知也	を考慮したビオトープ構造の検討 (株)ウエスコ 〇田原美 桜 (株)ウエスコ 齊藤 光男 (株)ウエスコ 松 岡輝樹 (株)ウエスコ	確率分布の選択基準 岡山大(院) 〇丸尾啓太 岡山大 近森秀高 岡 山大 工藤亮治	炭素安定同位体を用いた 水稲栽培期間水田におけ る温室効果ガスの評価	いと引張応力の評価	[T-12-2] やまびこ選手権 三重大 〇加藤沙耶香 三重大 篠崎彩乃 三重 大 小関伸哉 三重大 (院) 伊藤良栄	

開催日	発表時 間	第 1 会場	第 2 会場	第3会場	第 4 会場	第 5 会場	第6会場	第7会場	第8会場	発表時 間 (S S)
2022年9月1日	11:30~ 11:45	Factors Affecting OM F ee Collection Rate in an Large Paddy Irrigat ion Scheme in Uganda Graduate school of Lif e and Environmental Sc iences, Univ. of Tsuku ba OPaul Ayella Fac ulty of Life and Envir onmental Sciences, Uni v. of Tsukuba ISHII A tsushi Faculty of Lif e and Environmental Sc iences, Univ. of Tsuku	メリカザリガニの生息状 況と水田漏水被害実態に ついて 北陸農政局 〇窪 珠恵 秋田県立大 田中湊 秋田県立大 近藤 正	したため池堤の斜面安定性 東網工業(株) 小林千佳子 東網工業(株) 高橋 直哉 (株)水倉組 小林 秀一 (株)水倉組 小林 龍平 新潟大 稲葉一成	における堆砂特性推定への平面二次元モデルの適用可能性と課題 (株)ウエスコ 〇福山幸拓 (株)ウエスコ 齊藤 光男 (株)ウエスコ 松	考慮した水資源影響評と 大水資源影響 例 で農川流域を事例である。 高には、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次で	滋賀県立大 〇岩間憲治 滋賀県立大(院) 岡野 智広 京大(院) 濱 武 英 京大(院) 中村公人	上げしたフィルダムの地震時挙動 農工部門 〇田頭秀和 農工部門 黒田清一郎 農工部門 林田洋一 農	けた農村GOの試作 岐阜大(院) 〇浅野珠里 岐阜大(院) 大塚健太 郎 岐阜大 小島悠揮	
	11:45~ 12:00	Effects of water reuse system on Land Improvement District activities for water distribution in a large paddy irrigation scheme in Japan Graduate school of Life and Environmental Sciences, Univ. of Tsukuba OEKPELIKPEZE Adon is Russell Saitama Prefectural Government KAMIMURA Ryohei Faculty of Life and Environ mental Sciences, Univ. of Tsukuba ISHII Atsushi Faculty of Life and Environmental Sciences, Univ. of Tsukuba	ノゲイトウ定着地区における名が水栓からの流りを着いた。 の 後田 拓 世 の 後田 拓 世 恵島川土改区 の 節本 本 健 の の の の の の の の の の の の の の の の の	合計測によるコンクリート強度試験の高度化 新潟大 〇鈴木哲也 東京農工大(院) 島本由麻	挙動と付着藻類の剥離効果の関係 岩手大(院) 〇伊藤 潤	ライン化に伴う余剰排水 量と維持管理コストの変 化 東北農政局 伊藤禎恵 NTCコンサルタンツ(株) 加藤晃成 秋田県立大 (院)・秋田県 沢田明彦	新潟大(院)・(株)三祐コ ンサルタンツ 〇古村龍	試験と土の強度低下を導入したFEM解析 東京農工大(院連合) 〇王 博涵 内外エンジニアリング(株) 君嶋入 鉄道総合技術研 入 栄貴 茨城大 毛利栄征	地及び農村風景の新たな 価値創造の試み 東大 〇野田坂秀陽 東 大 畑上太陽 東大 指	
	12:00~ 12:15	インドネシア番テン州クレンチェン貯水池の水収支分析 東京農工大(院連合)・東京農工大 〇セプティア	育の実践と効果の分析 宇都宮大(院) 〇福田真 由 (株)建設技術研究所 研究センターつくば 金 敷奈穂 宇都宮大 大澤	造物の調査におけるAIの 活用と優位性 (株)国土開発センター	蜘蛛の巣状ブロック、グラベルマットによる堰で 下の洗掘・河床低下対策農研機構 〇常住直人 (株)ナカダ産業 関谷勇太	を活用した赤潮発生予測 手法の検討 九大(院) 〇田畑俊範 九大(院) 杉江秀香 東	日大 長坂貞郎 日大 磯部勝孝 日大 上田眞吾 日大 對馬孝治 日	結果とN値及び堤体内水 位との相関 日本工営(株) 〇橋本和 明 北見工大 川口貴之	報通信インフラの整備と 利活用 東大(院) 〇溝口 勝 東大(院) 杉野弘明	

開催日	発表時間	第1会場	第2会場	第3会場	第 4 会場	第 5 会場	第 6 会場	第7会場	第8会場	発表時 間 (S S)
2022年9月1日		[1-32] Efficient use of simple weirs for small-scale irrgation in Zanbia The United Graduate S chool of Agricultural Science, Tottori Univ. OKABWE Alex Faculty of Agriculture, Tottori Univ. HYODO Masahiro The United Graduate School of Agricultural Science, Tottori Univ. OGATA Hidehiko Sanyu consultants SAG AWA Yoshihiro Sanyu consultants ADACHI Yoshinao		を究明するための調査事 例	[4-25] バースクリーン型渓流取 水工における水理諸元と 負圧との関係 明大 〇小島信彦 農村 振興局 桒畑若葉			[7-25] 農業用ダムの湖岸侵食の 地形的特徴 NTCコンサルタンツ(株) 東北支社 〇恒松知樹		3)
		[1-33] 農地集積が進んだ地域で の水管理における作付け 品種の団地化の有効性 滋賀県立大 〇伊藤早紀 滋賀県立大 皆川明子	- 絶滅危惧種エゾホトケド ジョウが利用可能な可搬 魚道構造に関する実験的 検討	山形県ため池サポートセンターのICTを活用した取組み山形県土地連 〇大宮利昌 山形県土地連 熊谷功	セミクローズドパイプラインシステムにおける利水時および降雨時の管理に効果的なICT水管理シ	農業分野におけるデータ連携の現状と課題 NECソリューションイノベータ(株) 〇榎 淳哉	水分状態指標および幹直 径・葉の膨圧の変動 鳥取大(院) 〇清水皓平 鳥取大 齊藤忠臣 鳥 取大 猪迫耕二 鳥取大	rth-fill dams due to h eavy rains by response surface method Okayama Univ. OShiyi		
		[1-34] 複数農業水利組織による 上下流間の水利調整の現 状と課題 福島大 〇申 文浩 福 島大 石本帆乃 福島大 佐藤あかり 福島大 中川実南	[2-33] 水田域魚類の遊泳速度に 着目した可搬魚道内流況 の分析と内部構造の改良 岡山大(院) 〇小林 圭	による技術支援の課題 石川県土地連 〇入田清 一	ートベクター回帰を用い	及させる通信網構築の実態と課題 (株)farmo 〇永井洋志	る向東 大樹澤原 を た た た た た た た た た た た た た た た た た た	[7-27] ため池堤体の安全率の簡 易評価手法 岡山大 〇柴田俊文 岡 山大 柴川晃輝 岡山大 西村伸一		
		形状特性指標による末端 パイプラインシステムの 送水エネルギー効率の分析 東大(院) 〇吉田修一郎	アユモドキの遡上阻害箇所に適用可能な可搬魚道システムの流速特性 香川高専 〇濱口充幹	「兵庫県ため池保全サポートセンター」による管理者支援 兵庫県土地連 〇山根規 孝 兵庫県 野村純数 兵庫県 石川登章	機械学習による漏水現象の同定に用いる弾性波パラメータの選定 (株)本間組(旧新潟大) 〇五十嵐 司 東京農	LPWAを活用した農業農村	設を利用した堀川の水質 改善 上智大 〇杉浦未希子 田島正廣			
		水路床に設置した熱交換 器への堆砂が熱交換特性	[2-35] ニホンウナギ小型個体の 遊泳能力の計測 弘前大 〇矢田谷健一 静岡県 西村 光 弘前 大 丸居 篤 弘前大	やまぐちの活動報告 山口県土地連 〇廣本淳	動水圧に伴い空気弁に発		[6-37] 藻場再生の取組み 宮城大 〇北辻政文	[7-29] 機械学習における宮古島 地下ダム流域の硝酸態 素濃度予測 関西電力(株) 武氣祐璃 子 神戸大 〇高野 神戸大(院) 鈴木麻里 子 神戸大(院) 井上一 哉		

開催日	発表時間	第1会場	第 2 会場	第3会場	第 4 会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	発表時 間 (S S)
2022年9月1日	14:55	かけ流し灌漑が玄米品質	滋賀県立大 〇皆川明子		[4-30] 不定流解析によるゲート 自動制御の検討 NTCコンサルタンツ(株) 〇竹内拓也 NTCコン サルタンツ(株) 吉田信弘 NTCコンサルタンツ (株) 原 香澄 NTCコンサルタンツ(株) 田中邦彦		保護移動したナゴヤダル	大阪工大 〇藤本哲生		
		SRI農法における乳苗優位性と倒伏耐性の検証 東大(院) Oイ ソウメ イ 東大(院) 杉野弘明	[2-37] 西日本豪雨から3年が経 過した岡山県倉敷市真備 町に生息する ナゴヤダ ルマガエルの個体群構造 岡山大(院) 〇中嶋 諒 岡山大(院) 多田正和 岡山大(院) 中田和義		[4-31] 能力の異なるポンプとイ ンバータ制御の組合せに よるポンプの省エネ・節 電効果の向上に関する検 討 農工部門 〇人見忠良 農工部門 中矢哲郎			[7-31] 基礎地盤の透水性がため 池堤体内の浸潤線に及ぼ す影響 神戸大(院) 〇松本 赳 神戸大(院) 澤田 豊 (株)エース 清水正義 神戸大(院) 河端俊典		

- 注1)スチューデントセッション(8月31日、Sで始まる講演番号)の発表時間は「発表時間(SS)」の時間です。
- 注2) 企画セッション(Tで始まる講演番号)の発表時間は目安です。
 - T-1 頻発・激甚化する豪雨に対する流域治水の進展と課題(応用水理研究部会)
 - T-2 水田の畑地化・汎用化における畑地整備上の課題 (畑地整備研究部会)
 - T-3 ため池防災工事における環境配慮について考える(農村生態工学研究部会)
 - T-4 時空間的な連続性のある都市農村戦略論の構築に向けて
 - T-5 中山間地域でのスマート農業を誰が担うのか? (農村計画研究部会)
 - T-6 スマート農業インフラの実証モデル地区からみる中山間農業水利施設の可能性
 - T-7 汚水処理施設を中心とした地域の資源循環システムとバイオ炭の研究開発(資源循環研究部会)
 - T-8 農地の環境負荷削減効果と農地保全対策(農地保存研究部会)
 - T-9 加賀藩領の農業水利システムの特徴 (水土文化研究部会)
 - T-10 プロセスベースモデルを用いた水食予測とその活用について
 - T-11 PAWEESとPWEの活動(国際委員会)
 - T-12 農業農村地域における情報通信インフラの整備と利活用(農業農村情報研究部会)
 - T-13 ため池サポートセンターの活動と全国的な展開ルを記入してください(材料施工研究部会)
 - T-14 農業情報データと農業農村整備事業(農業農村整備政策研究部会)